

NY マーケットレポート (2015年10月14日)

NY 市場では、序盤に発表された米小売売上高、生産者物価指数などが軒並み市場予想を下回る結果となったことを受けて、ドルが主要通貨に対して軟調な動きとなった。また、指標悪化を受けて、米国の早期利上げ観測が後退したとの見方が広がったこともドルを圧迫する要因となった。一方、米ダウ平均株価が大きく下落したことから、クロス円はやや上値の重い動きとなったものの、対ドルでは堅調な動きが続いたことから、クロス円は底固い動きが続いた。

2015/10/14 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	119.61	119.81	119.49
EUR/JPY	136.54	136.61	136.15
GBP/JPY	183.13	183.18	182.35
AUD/JPY	86.82	86.88	86.09
EUR/USD	1.1416	1.1428	1.1378

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	119.71	119.44
EUR/JPY	136.58	136.20
GBP/JPY	183.76	182.76
AUD/JPY	87.09	86.41
EUR/USD	1.1419	1.1392

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	17891.00	-343.74
ハンセン指数	22439.91	-160.55
上海総合	3262.44	-30.79
韓国総合指数	2009.55	-9.50
豪ASX200	5197.25	-5.60
インドSENSEX指数	26779.66	-66.87
シンガポールST指数	2983.92	-0.96

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6269.61	-72.67
仏CAC40	4609.03	-34.35
独DAX	9915.85	-116.97
ST欧州600	334.13	-2.88
西IBX35指数	10037.60	-77.70
伊FTSE MIB指数	21838.20	-210.29
南ア 全株指数	53059.06	-4.00

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	118.86	119.67	118.64
EUR/JPY	136.38	136.61	136.20
GBP/JPY	183.90	184.34	183.69
AUD/JPY	86.79	87.00	86.36
NZD/JPY	80.67	81.01	80.36
EUR/USD	1.1475	1.1490	1.1405
AUD/USD	0.7303	0.7318	0.7246

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16924.75	-157.14
S&P500	1994.24	-9.45
NASDAQ	4782.85	-13.76
その他主要株	終値	前日比
トロント総合	13875.33	+30.60
ボルサ指数	44064.43	-253.76
ボベスパ指数	46710.44	-652.20

10/15 経済指標スケジュール
09:00 【豪】10月消費者インフレ期待
09:00 【NZ】10月ANZ消費者信頼感指数
09:30 【豪】9月新車販売台数
09:30 【豪】9月失業率
09:30 【豪】9月雇用者数
09:30 【豪】9月労働参加率
13:00 【日】9月首都圏新規マンション発売
13:30 【日】8月鉱工業生産
13:30 【日】8月稼働率指数
13:30 【日】8月第三次産業活動指数
14:00 【シンガポール】8月小売売上高
16:00 【トルコ】7月失業率
16:30 【スウェーデン】9月失業率
17:00 【ノルウェー】9月貿易収支
21:00 【ポーランド】9月消費者物価指数
21:30 【カナダ】9月住宅価格指数
21:30 【米】9月消費者物価指数
21:30 【米】新規失業保険申請件数
21:30 【米】失業保険継続受給者数
21:30 【米】10月ニューヨーク連銀製造業景気指数
22:00 【カナダ】9月中古住宅販売件数
23:00 【米】10月フィラデルフィア連銀景況指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1179.80	+14.40
NY 原油	46.64	-0.02
CME コーン	379.00	-5.50
CBOT 大豆	910.50	-3.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.56%	0.61%
3年債	0.84%	0.91%
5年債	1.28%	1.35%
7年債	1.65%	1.73%
10年債	1.98%	2.04%
30年債	2.84%	2.88%

10/15 主要会議・講演・その他予定
・EU首脳会議 (～16日)
・セントルイス連銀総裁挨拶
・クリーブランド連銀、NY連銀総裁 講演

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 119.53 ユーロ/円 136.32 ユーロ/ドル 1.1405

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6306.13	-36.15	ダウ 先物ミニ	16980	+7
仏 CAC40	4631.46	-11.92	S&P 500 ミニ	1995.75	+1.75
独 DAX	9980.16	-52.66	NASDAQ 100 ミニ	4340.00	-1.25

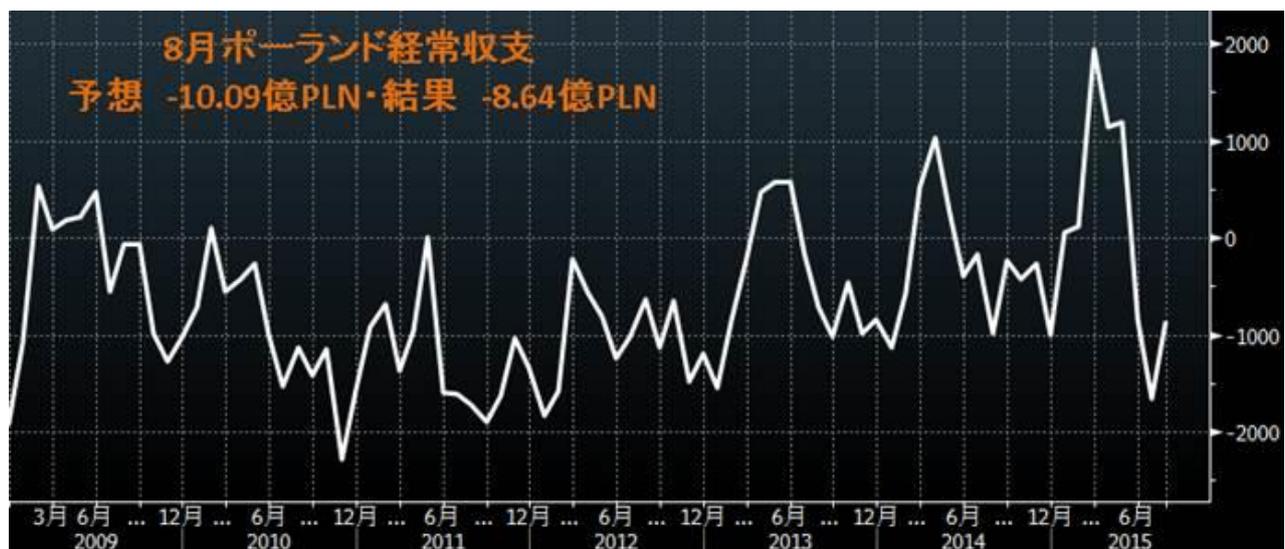
(出所:SBILM)

21:00

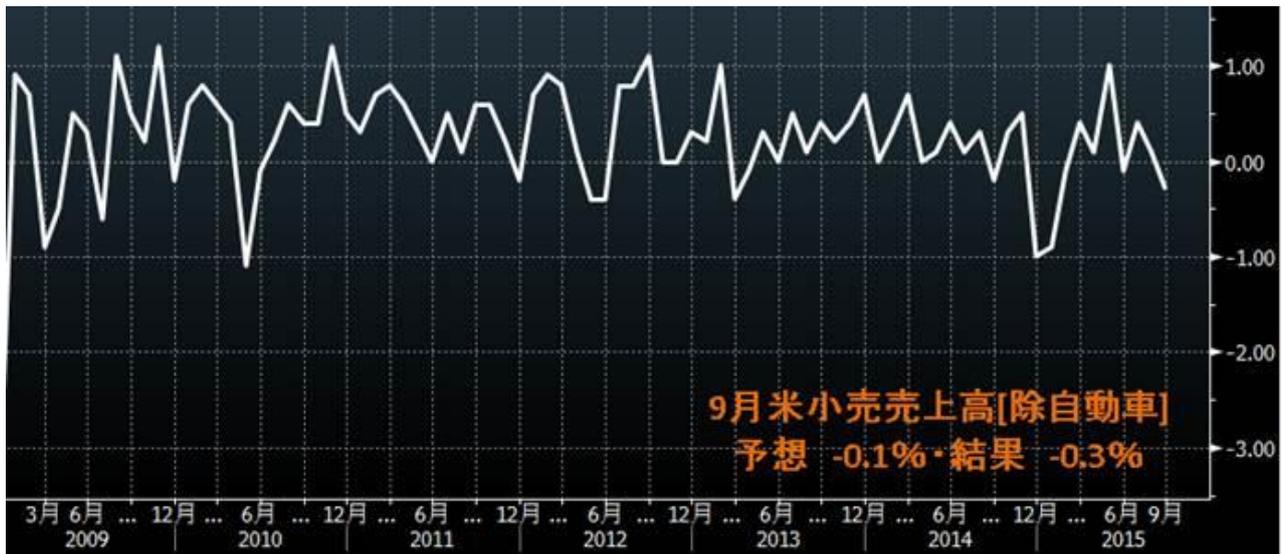
◀ 経済指標の結果 ▶

8月ポーランド経常収支 -8.64億 PLN (予想 -10.09億 PLN・前回 -12.12億 PLN)
前回発表の-16.60億 PLNから-12.12億 PLNに修正

8月ポーランド貿易収支 -0.91億 PLN (予想 -4.91億 PLN・前回 -7.47億 PLN)
前回発表の-10.71億 PLNから-7.47億 PLNに修正



(出所:ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《米小売売上高》

	9月	8月	7月	6月	5月	4月	前年同月
小売売上高	0.1	0.0	0.8	0.0	1.2	0.0	2.5
除く自動車	-0.3	-0.1	0.6	0.4	1.0	-0.1	0.9
自動車・部品	1.7	0.4	1.5	-1.6	1.9	0.6	8.8
建設資材等	-0.3	-1.3	3.7	-0.2	0.2	-1.8	3.4
食品・飲料	-0.3	0.4	0.0	0.1	0.6	-0.3	2.0
総合小売店	-0.1	0.3	0.2	0.7	1.3	-0.6	1.5
大規模小売店	0.4	-0.1	-0.2	-0.2	2.1	-3.0	0.2
その他小売店	-1.3	1.0	1.3	0.7	0.2	1.7	4.8

(前月比%)

21 : 30

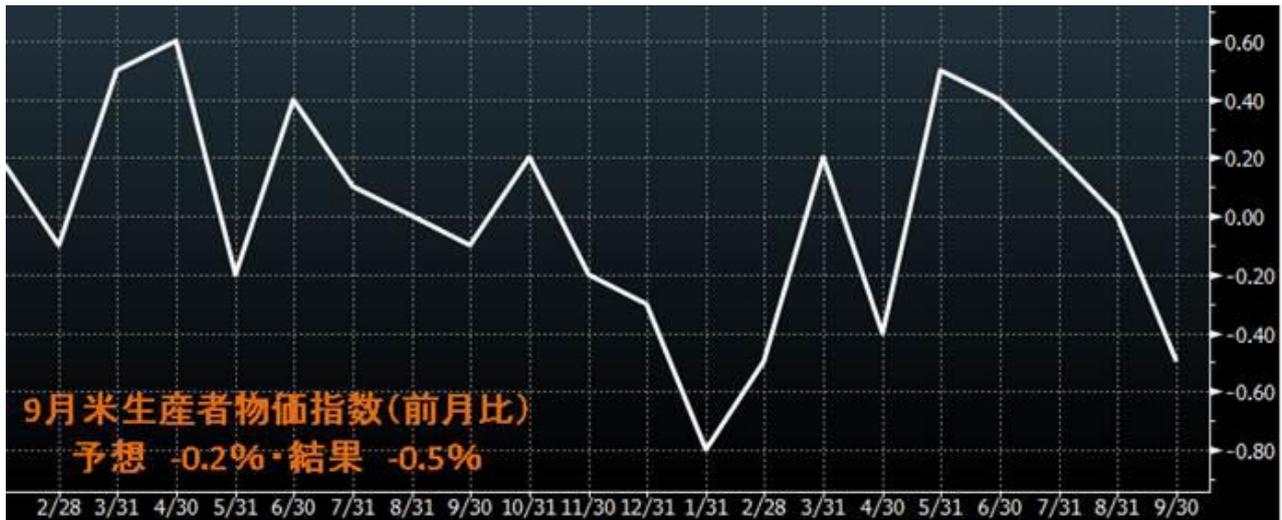
《 経済指標の結果 》

9月米生産者物価指数(前月比) -0.5% (予想 -0.2%・前回 0.0%)

9月米生産者物価指数[コア] -0.3% (予想 0.1%・前回 0.3%)

9月米生産者物価指数(前年比) -1.1% (予想 -0.8%・前回 -0.8%)

9月米生産者物価指数[コア] 0.8% (予想 1.2%・前回 0.9%)



(出所：ブルームバーグ)

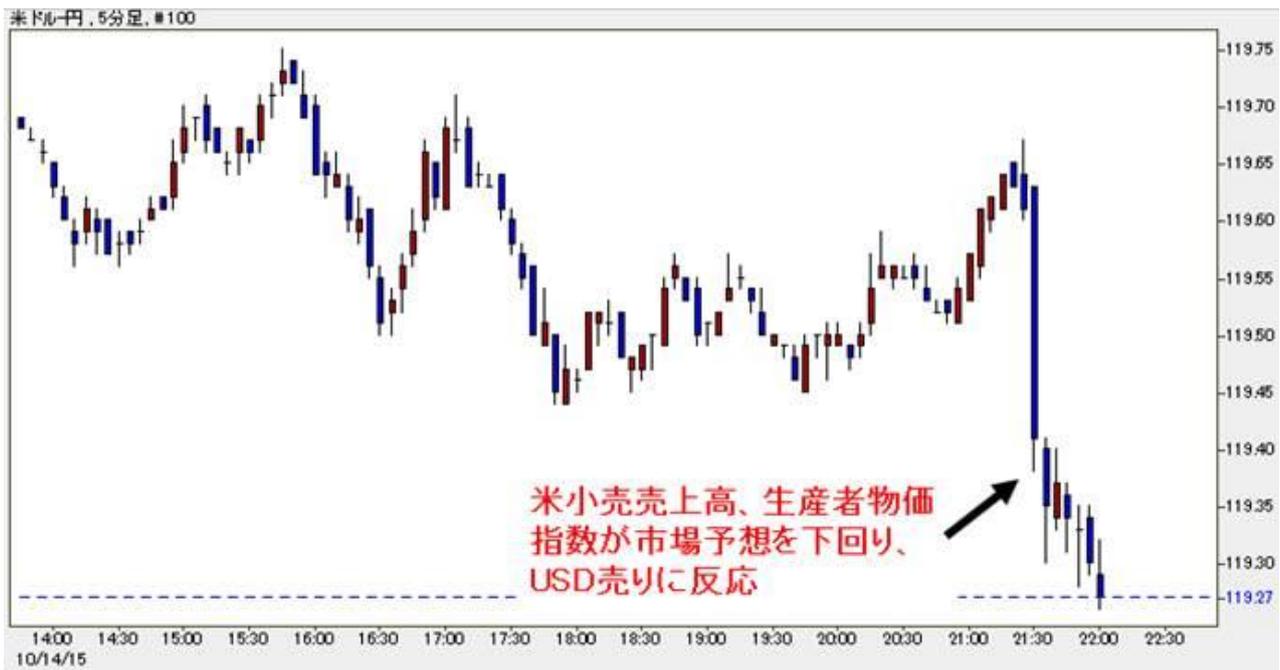


(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《生産者物価指数》

	9月	8月	7月	6月	5月	4月
最終需要	-0.5	0.0	0.2	0.4	0.5	-0.4
除く食品・エネルギー	0.0	-0.2	0.0	0.4	0.2	-0.1
消費財	-1.2	-0.6	-0.1	0.7	1.3	-0.7
食料品	-0.8	0.3	-0.1	0.6	0.8	-0.9
エネルギー全体	-5.9	-3.3	0.6	2.4	5.9	-2.9
サービス	-0.4	0.4	0.4	0.3	0.0	-0.1



(出所：ネットダニア)

22 : 33

米主要株価

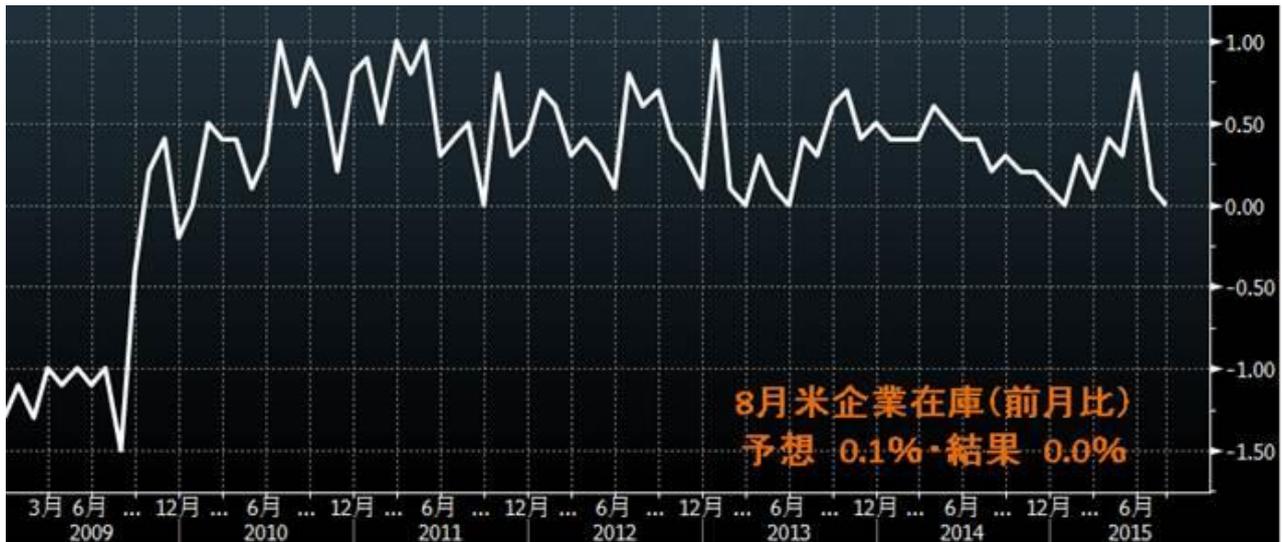
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17060.04	-21.85
ナスダック	4801.96	+5.35

(出所：SBILM)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

8月米企業在庫（前月比） 0.0%（予想 0.1%・前回 0.0%）
 前回発表の0.1%から0.0%に修正



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《米企業在庫》

	8月	7月	6月	5月	4月	3月	前年同月比
企業在庫	0.0	0.0	0.7	0.3	0.4	0.1	2.4
製造業	-0.3	-0.3	0.3	0.1	0.2	-0.1	-0.9
小売業	0.3	0.7	1.0	0.2	0.6	0.3	4.5
卸売業	0.1	-0.3	0.7	0.6	0.4	0.2	4.1

	8月	7月	6月	5月	4月	3月	前年同月比
企業売上	-0.6	0.1	0.3	0.4	0.5	0.6	-3.1
製造業	-0.7	-0.2	0.6	-0.2	0.0	0.5	-4.9
小売業	-0.1	0.8	-0.1	1.3	-0.1	1.6	1.3
卸売業	-1.0	-0.3	0.4	0.2	1.7	-0.3	-4.7

23 : 30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、大手企業の四半期決算の内容を見極めようと様子見ムードが強い中で、医薬品株の一角などが物色された。一方、9月の米小売売上高の前月比伸び率が市場予想を下回ったのを嫌気する売りも出ており、主要株価は軟調な動きが続いている。

23 : 45

米ウォルマート、2017年度の1株利益6-12%減を予想（16年度比）

23 : 55

米ウォルマート株が大きく下落となり、8.7%下落で約6年ぶりの大幅安。



(出所：ブルームバーグ)

《 経済指標のポイント 》

(1) 9月の米小売売上高は、前月比+0.1%の4476億8600万ドルとなり、市場予想を下回る結果となった。前年同月比では+2.4%。主力の自動車为好調で伸びを拡大する一方、ガソリンスタンドなど落ち込む分野も目立ち、小幅なプラスとなった。変動が大きい自動車・同部品を除く売上高は前月比-0.3%、前年同月比では+0.8%だった。

①品目・業種別では、自動車・同部品が前月比+1.7%、家具・装飾は+0.6%、服飾は+0.9%。一方、電子・家電は-0.2%、ガソリンスタンドは-3.2%、食品・飲料は-0.3%、建材・園芸は-0.3%。

②8月、9月と小売り販売の伸びは鈍ったが、拡大基調は維持されており、米FRBは引き続き慎重に年内の利上げを探るとみられる。

(2) 9月の米卸売物価指数は、モノとサービスを合わせた総合で前月比-0.5%となり、今年1月以来8ヵ月ぶりの大きな下落率となった。前年同月比では-1.1%となった。最終需要財と販売手数料などの最終需要サービスがいずれもマイナスだった。4月以降、前月比で上昇が続いたが、ガソリンなどエネルギーの値下がりが圧迫要因となった。

①全体から変動の激しい食品とエネルギーを除いたベースの総合指数は前月比-0.3%、前年同月比では+0.8%。食品とエネルギー、貿易サービスを除いたベースでは前月比-0.3%、前年同月比では+0.5%となった。

②品目別では、エネルギーが前月比-5.9%となり、ガソリンやディーゼル燃料などが低下した。食品は-0.8%となり、牛肉や鶏卵が値下がりがした。サービスは前月比-0.4%と4ヵ月ぶりにマイナスとなり、サービスのうち、貿易は-0.4%、輸送・倉庫は-0.7%となった。

(3) 8月の米企業在庫は、前月比横ばいの1兆8109億5200万ドルとなり、市場予想の+0.1%を下回る結果となった。前年同月比では+2.4%。業種別は、小売業が前月比+0.3%、自動車・同部品を除く小売業は+0.4%、卸売業は+0.1%、製造業は-0.3%となった。小売業の内訳は、自動車・同部品が+0.2%、建材・園芸は+0.7%、総合小売りが+0.2%、家具・家電が+0.4%、服飾が+0.4%となった。

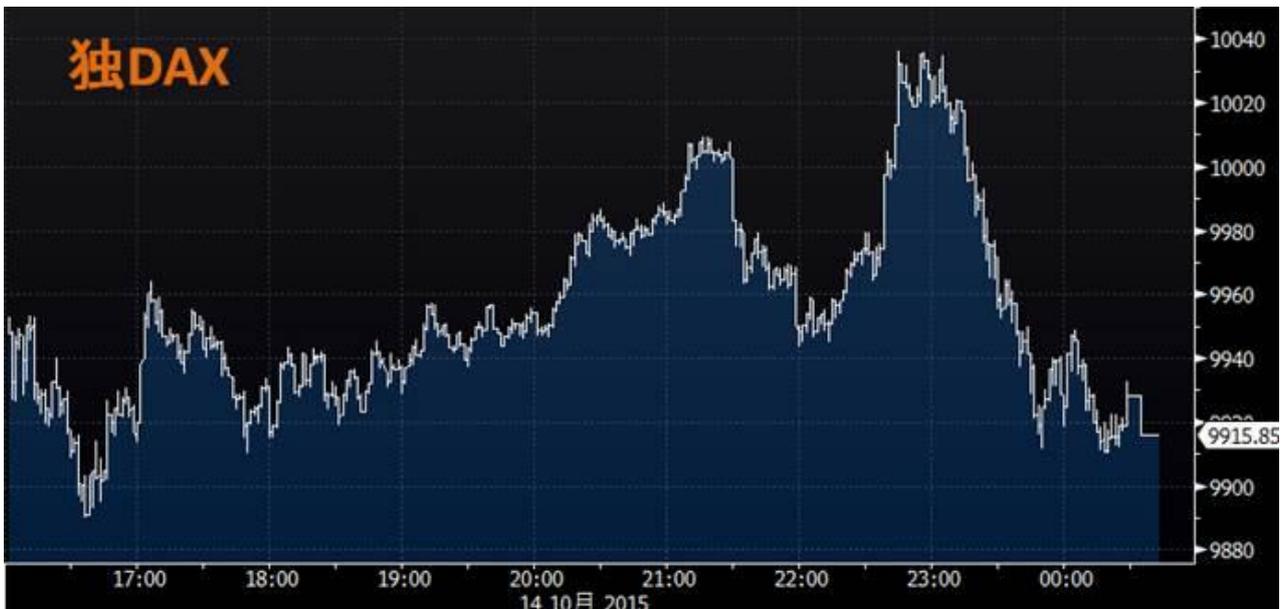
(4) 企業売上高は、前月比-0.6%の1兆3204億5000万ドルとなり、今年1月以来の低水準となった。前年同月比では-3.1%となった。業種別では、小売業が前月比-0.1%、製造業は-0.7%、卸売業が-1.0%。在庫に対する売上高の比率は前月から0.01ポイント上昇の1.37となり、今年2月以来の高い水準だった。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6269.61	-72.67
仏 CAC40	4609.03	-34.35
独 DAX	9915.85	-116.97
ストック欧州 600 指数	334.13	-2.88
ユーロファースト 300 指数	1405.78	-11.38
スペイン IBEX35 指数	10037.60	-77.70
イタリア FTSE MIB 指数	21838.20	-210.29
南ア アフリカ全株指数	53059.06	-4.00

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、中国の消費者物価指数が市場予想を下回り、中国経済の減速懸念が強まったことや、米国の経済指標が低調だったことも圧迫要因となり、主要株価は続落となった。



(出所: ブルームバーグ)

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 16985.78 (-96.11)、S&P500 1996.90 (-6.79) ナスダック 4783.46 (-13.15)

《欧州のポイント》

①ECB（欧州中央銀行）は期間7日のドル資金入札で、1行に対し1億4000万ドルを供給した。

②英国立統計局が発表した6-8月の失業率（ILO方式）は5.4%となり、市場予想（5.5%）を下回り、2008年第2四半期以来の低水準となり、失業率は5-7月の5.5%から若干改善した。一方、賃金上昇率（ボーナス含む）は3.0%と、5-7月よりも伸びが若干加速したものの、市場予想の3.1%には届かなかった。8月単月では、英中銀が注視する民間部門賃金上昇率は、4.3%から3.5%に鈍化した。6-8月の平均週間賃金上昇率は2.8%と、6年ぶり高水準を記録した5-7月の2.9%から伸びが鈍化した。

③ドイツ政府は、2015年のドイツのGDP伸び率は1.7%との見通しを示し、4月に示した予想の1.8%から若干引き下げた。中国やその他新興国の成長鈍化を理由に挙げた。2016年のGDP伸び率は1.8%の見通しとして、前回予想を据え置いた。独経済相は「ドイツ経済は引き続き成長している。中国や、コモディティの豊富な新興国の成長が鈍化し、世界経済の見通しはさえないものの、ドイツ経済はなお、軌道に乗っている」と述べた。輸出については、今年は+5.4%、来年は+4.2%との見通しを示した。輸入は今年+5.9%、来年が+5.3%の見通しとした。内需は今年+1.7%（4月予想+2.0%）、来年は+2.1%（+1.8%）。歳出は今年+2.3%、来年+2.0%とし、難民向け支出増を見込み前回予想から上方修正した。

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、9月の米小売売上高や卸売物価指数が市場予想を下回り、米FRBが来年まで利上げを待つとの見方が広がったことから、買いが先行した。また、中国経済の減速懸念を背景とした逃避買いが続いたことも支援材料となった。

午前の利回りは、30年債が2.86%（前日2.88%）、10年債が2.00%（2.04%）、7年債が1.68%（1.73%）、5年債が1.30%（1.35%）、3年債が0.86%（0.91%）、2年債が0.57%（0.62%）。

2:15

ラッカー・リッチモンド連銀総裁

- ・「10月利上げ、最終的な決断はまだ」
- ・「9月会合以降、自身の考えはあまり変わらず」

3:00

《 地区連銀景況報告 》

- ・「8月中旬－10月初旬に経済は引き続き緩やかに拡大」
- ・「ドルが製造業と観光業に打撃と多くの連銀が指摘」
- ・「製造業は弱いあるいはまだら模様」
- ・「6行が緩やかな成長、3行が緩やかな成長を指摘」
- ・「全般に企業は見通しに楽観的」
- ・「労働市場は大半の地区でタイトに」
- ・「全国的に価格はなお非常に安定」

3:40

NY金は、中心限月が前日14.40ドル高の1オンス＝1179.80ドルで取引を終了した。

4:15

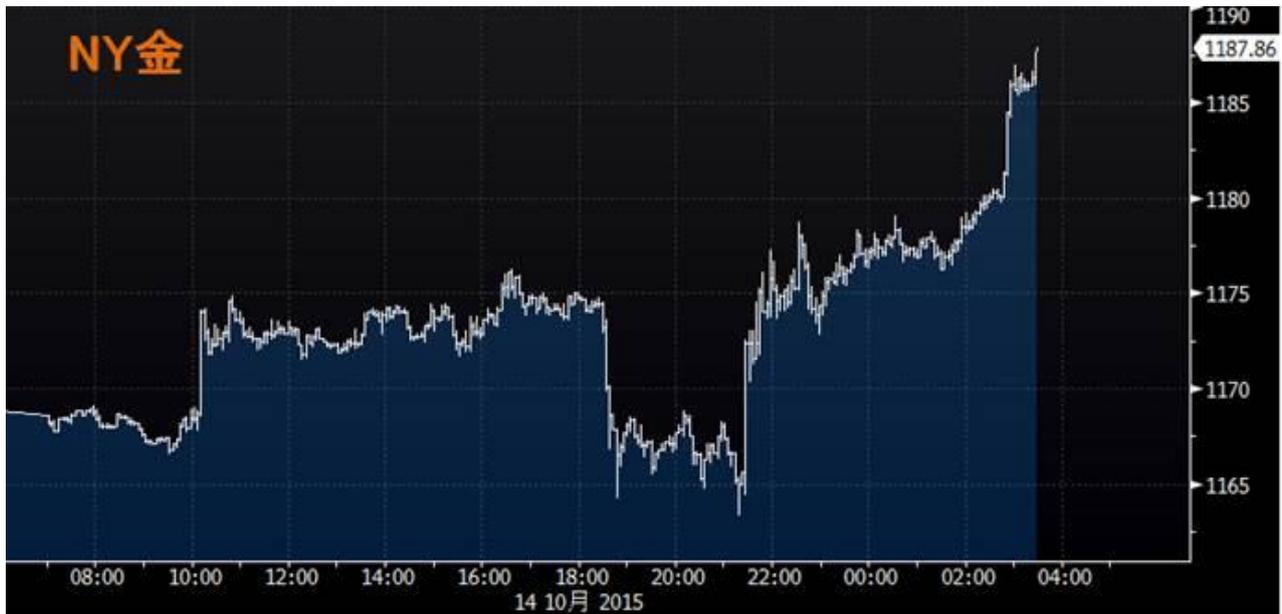
NY原油は、中心限月が前日比0.02ドル安の1バレル＝46.64ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1179.80	+14.40
NY 原油	46.64	-0.02

(出所:SBILM)

《 NY 金市場 》

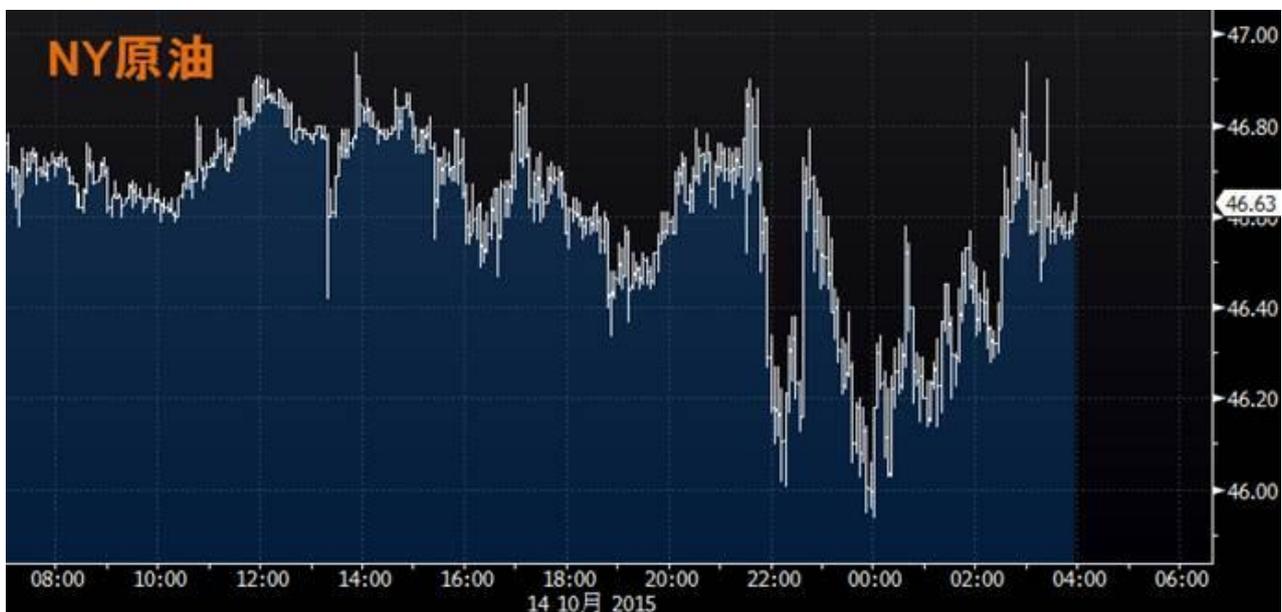
NY金は、9月の小売売上高などの米経済指標がさえず、米利上げの先送り観測が強まったことが相場を押し上げた。また、ドルが主要通貨に対して下落したため、ドルの代替資産としての需要も高まり、4営業日続伸となった。



(出所：ブルームバーグ)

《 NY 原油市場 》

NY原油は、世界的な供給過剰感が続く中、イランが米欧との核合意の履行に向けた国内手続きを終了したことで、経済制裁解除後のイラン産原油の輸出増加も意識され、売りがやや優勢となった。ただ、米石油統計の発表を前に様子見ムードも強く、全般に方向感に乏しい展開となった。



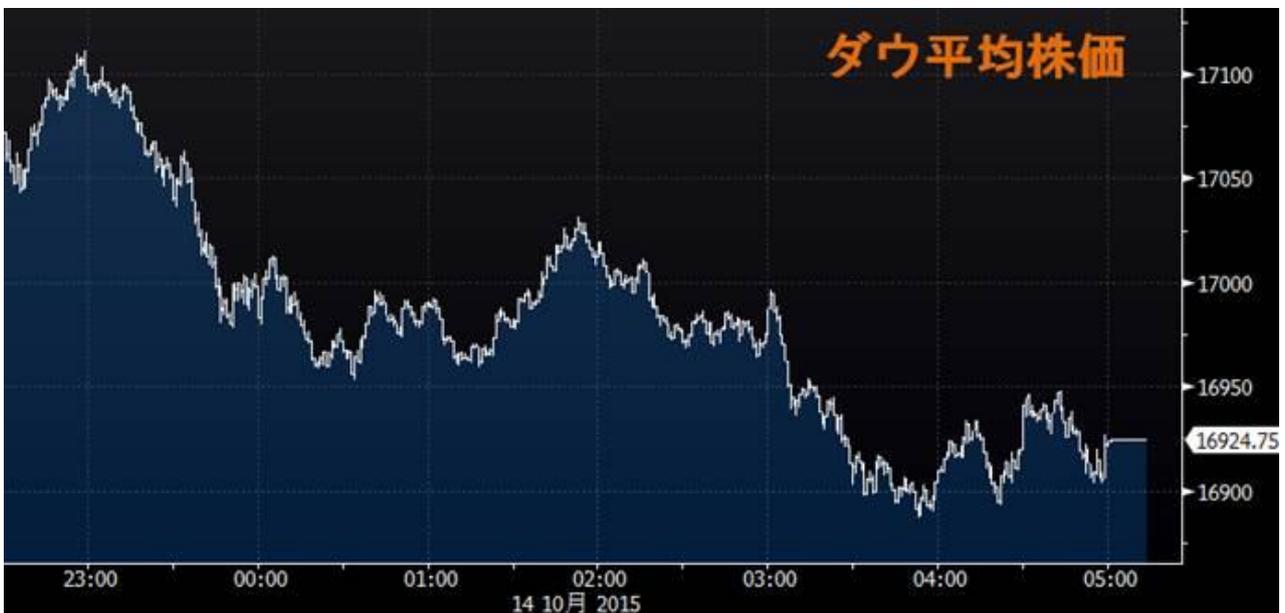
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16924.75	-157.14	17111.38	16887.67
S&P500 種	1994.24	-9.45	2009.56	1990.73
ナスダック	4782.85	-13.76	4820.09	4771.63

(出所: SBILM)

《米株式市場》

米株式市場は、大手企業の四半期決算の内容を見極めようと様子見ムードが強い中で、医薬品株の一角などが物色された。一方、9月の米小売売上高の前月比伸び率が市場予想を下回ったのを嫌気する売りも出ており、主要株価は軟調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤から軟調な動きとなり、一時194ドル安まで下げる場面もあった。



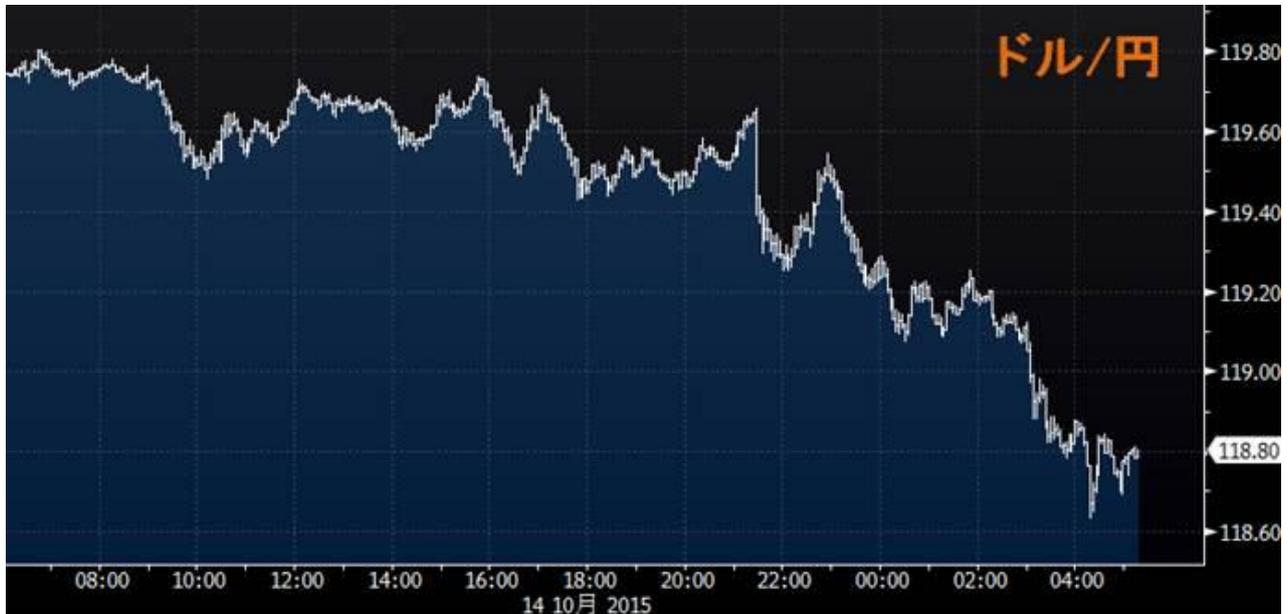
(出所: ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	118.86	119.67	118.64
EUR/JPY	136.38	136.61	136.20
GBP/JPY	183.90	184.34	183.69
AUD/JPY	86.79	87.00	86.36
NZD/JPY	80.67	81.01	80.36
EUR/USD	1.1475	1.1490	1.1405
AUD/USD	0.7303	0.7318	0.7246

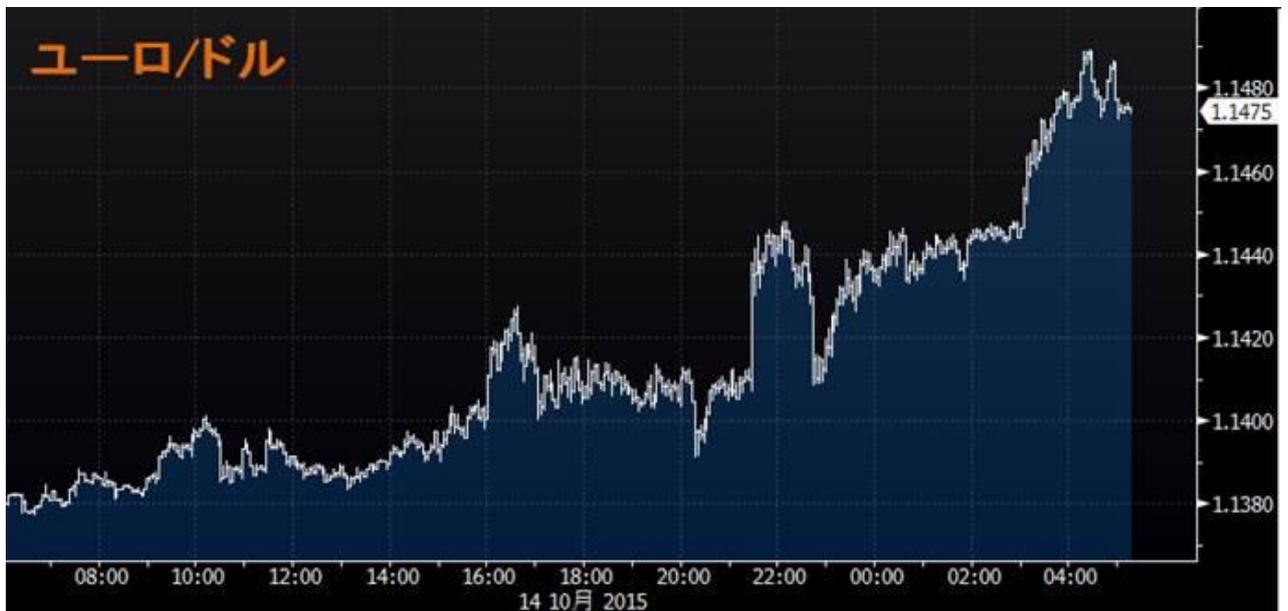
(出所: SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米経済指標が軒並み悪化したことから、米国の利上げ時期の後退観測から、ドルが主要通貨に対して軟調な動きとなった。また、株価が下落したことから円も買われる動きとなり、ドル円・クロス円は上値の重い展開が続いた。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。